

2018年度 港区国際防災ボランティア研修 特別公開講座

これからの 異文化コミュニケーション

日時： 12月12日（水）19:00～21:00（開場18:30）

場所： みなとパーク芝浦1階 リーフラホール

* 申し込み不要 先着200人 入場無料



ランゲージワン（株）通訳者
カズレホス・セサル 氏



（株）電通／やさしい日本語ツーリズム
研究会事務局長 吉開 章 氏

港区には約2万人の外国人が住んでいます。同じコミュニティの仲間として、うまくコミュニケーションをとるコツは何でしょうか？ 英語で話しますか？それともやさしい日本語？

ペルー出身で11歳から日本で暮らし、長年にわたって異文化をつなぐ活動を続けているカズレホス・セサル氏とツーリズムにおける「やさしい日本語」の活用を積極的にすすめる吉開章氏を講師におかえ、転換期をおかえた日本の多文化共生社会で、多様な文化と人が共生する国際都市の実現をめざす港区と港区に深い関係をもつ皆さんが必要な異文化コミュニケーションを考えていきます。

主催 港区地域振興課国際化推進係 03-3578-2524

講師プロフィール

吉開 章（よしかい あきら）氏

株式会社電通勤務のかたわら 2010 年日本語教育能力検定試験に合格。日本語教師有資格者による Facebook 上の日本語学習者支援コミュニティ「The 日本語 Learning Community」を主宰。ネット上の自律学習者に詳しい。また 2016 年「やさしい日本語ツーリズム研究会」を立ち上げ、故郷の福岡県柳川市で外国人を「やさしい日本語」でおもてなしするプロジェクトを実施中。「やさしい日本語」に関する講演、メディア掲載多数。

カフレホス・セサル 氏

ランゲージワン株式会社・営業、スペイン語・ポルトガル語通訳者。ペルーの首都リマ出身の日系ペルー人で、1990 年、11 歳の時に家族とともに来日。埼玉県朝霞市や静岡県富士市など、親の仕事の関係で様々な土地で暮らしたのち、現在は通訳コールセンターを運営するランゲージワン社（東京）にて、遠隔通訳の仕組みを広めるための営業活動に従事している。

みなとパーク芝浦へのアクセス



JR田町駅芝浦口 徒歩 5 分

都営地下鉄三田駅A6出口 徒歩 6 分

港区国際防災ボランティア とは

災害時に港区で被災した外国人を支援することを目的とした登録ボランティアです。平時は、毎年行われる研修会への出席や区・地域等が主催する防災活動をはじめとするイベント等でボランティア活動を行っています。ご興味のある方は、お電話、または講演会当日に会場受付でお問い合わせください。

港区国際化推進係 電話：03-3578-2524、2565